

姫路市立美術館

令和2年度展覧会一覧

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策により当初予定を変更しました。状況により会期の変更、事業を中止する場合があります。最新情報はホームページにてご確認またはお問い合わせくださいますようお願いいたします。

	展覧会名称	会期	休館日	料金(円)	内 容
企画展示室	志村ふくみ展 いのちを織る	自 7/4(土) 至 8/30(日)	月曜日 (8/10 は開館)、8/11	一般 1000 (800) 大高 600 (400) 中小 200 (100) *()内は20人以上の団体料金	「植物の命の色をいただく」と言い、「蚕の命の糸を紡いで織る」と語り、紬織(つむぎおり)で前人未踏の豊かな芸術世界を開拓した染織家、志村ふくみ(1924年生まれ、重要無形文化財保持者・文化勲章受章者)。初期から現在まで、滋賀県立近代美術館が所蔵するコレクションを中心に主要な紬織着物100点によって、志村ふくみの歩みを辿ります。
	日本画家・福田眉仙展	自 10/10(土) 至 11/15(日)	月曜日 10/27,28 は展示替のため休室	一般 800 (600) 大高 600 (400) 中小 200 (100) *()内は20人以上の団体料金	1940年に東京で開催が予定されながら、戦争により幻となったオリンピックがありました。そのとき海外から日本を訪れた人たちをおもてなしするべく、国立公園のシリーズを描いていたのが日本画家の福田眉仙(1875-1963)でした。シリーズのひとつ《富士五湖》と《支那三十図巻》を中心に初期から晩年まで福田眉仙の作品を展示いたします。
	第74回 姫路市美術展	自 R3 1/17(日) 至 2/7 (日)	月曜日	無料	1946(昭和21)年、第1回展が開催されて以来、本展は兵庫県内で最も古い公募展として今日まで続いてきました。15歳以上であれば国籍、居住地を問わず、どなたでも応募できる開かれた展覧会です。応募作品から入選・入賞作品を公開します。本年度も、審査員による公開講評会を催します。
庭園	庭園アートプロジェクト -音と光のインスタレーション 星雲光響	自 7/4(土) 至 8/30(日)	月曜日 (8/10 は開館)、8/11	無料	世界遺産・国宝「姫路城」、国登録有形文化財「姫路市立美術館」、そして12点の彫刻作品が置かれた庭園を一望に収める唯一無二の景観をアピールするための庭園アートプロジェクト。兵庫県指定伝統工芸品「明珍火箸」が奏でる響きを素材に作曲家・菅野由弘氏が構築した音響空間と、その世界観を視覚的に表現した光のインスタレーションを前庭に展開します。会期中には一部夜間開園を行います。
コレクションギャラリー	姫路市民美術塾 もっと知りたい郷土の美術	自 6/2(火) 至 8/30(日)	月曜日 (8/10 は開館)、8/11	無料	所蔵品を通して美術に対する理解を深めることができる、教育普及型の作品展示です。今年は姫路を中心とした郷土にゆかりのある作品、郷土の風景を描いた作品を中心に展示し、その魅力に迫ります。
	橋本関雪～人・動物・風景～	自 9/5(土) 至 10/25(日)	月曜日 (9/21 は開館)、9/23	無料	橋本関雪(1883-1945)は、神戸に生まれ、京都画壇で活躍した日本画家です。漢籍への造詣が深く、中国の古典に材をとった作品や、端正な筆致で動物画の佳作も数多く残しています。本展では館蔵・寄託の関雪作品より、人物・動物・風景という3つのモチーフを切り口に紹介します。
	肖像画の魅力	自 10/29(木) 至 12/24(木)	月曜日 (11/23 は開館)、11/24	無料	肖像画はモデルや画家の個性が描出されながらも、描かれた時代や地域によってさまざまなスタイルをもちます。本展では、郷土生野出身の画家・和田三造、白瀧幾之助、青山熊治の作品を含む当館所蔵の作品から、肖像画がもつ多彩な魅力を紹介します。
	<small>くろがね</small> 鉄の技と美 —姫路市立美術館の刀剣—	自 R3 1/6(水) 至 2/7(日)	月曜日 (1/11 は開館)、1/12	無料	刀剣は、独特の美と魅力をもっています。姫路市立美術館では、開館以来、姫路をはじめ郷土ゆかりの刀剣を多数収集してきました。本展では、館蔵・寄託品より逸品を展覧します。
市役所ロビー	姫路市展ゆかりの巨匠 内海敏夫	自 4/6(月) 至 7/3(金)	土・日曜日、 祝日	無料	内海敏夫は姫路で中学校の教諭として指導にあたりながら、作品を制作し続けた画家です。第2回姫路市美術展において、市長賞を受賞しています。内海の市展出品時代の作品を展示します。
	姫路市展ゆかりの巨匠 土井六郎	自 7/6(月) 至 10/2(金)	土・日曜日、 祝日	無料	土井六郎は姫路市出身の洋画家で、初期の姫路市展に出品、後には審査員を務めます。市展にゆかりの深い土井の、郷土を描いた作品を展示いたします。
	姫路市展ゆかりの巨匠 木庭喜久雄	自 10/5(月) 至 1/8(金)	土・日曜日、 祝日	無料	当館所蔵作家の作品から、若き日に姫路市美術展に出品していた作家の作品を展示いたします。
	姫路市展ゆかりの巨匠 小野勉	自 R3 1/12(火) 至 4/2(金)	土・日曜日、 祝日	無料	当館所蔵作家の作品から、若き日に姫路市美術展に出品していた作家の作品を展示いたします。